

2020年4月～5月の入院患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 尿道留置カテーテル抜去後の残尿量からみた尿排出障害の要因

[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 菊地 誠志

[研究責任者名・所属] 3・4病棟 看護師 齋藤友子

[研究の目的] 尿道留置カテーテル抜去後の尿排出障害の要因を明らかにし、自力排尿獲得に向けたケアの向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

令和2年4～5月に当院に入院しており、排尿自立支援加算算定対象となった方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、在院日数、尿道カテーテル留置期間、排尿状況、排尿障害の有無、治療内容

[研究実施期間] 研究許可日～2020年10月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができません。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

この研究に参加しなくても不利益を受けることは一切ありません。また、参加に同意した後でもいつでも参加をやめることができます。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 看護部 齋藤友子

電話 011-611-8111（代表）